

# 繋がり切り替えの家

第6回Woodyコンテスト木造住宅部門最優秀賞



## ■コンセプト

仕事と生活が繋がらつとも、適度にON-OFFの切り替えができる住まいを考えた。

I T技術の発達、「働き方改革」の流れ、コロナ禍によりテレワークや2拠点生活など多様な働き方が選択できる時代となり、働くことと暮らすこととの境界が曖昧になった。家の中で仕事をするとはいえON-OFFの心理的な切り替えは必要だと考える。2つに明確な境界線を引くのではなく、仕事の合間に家事、家事の合間に仕事をといったような「〜ながら」を許容できるように階調のある計画が重要になると思う。

北側は個室をまとめたプライベートゾーン、南側は居間、食堂、台所等からなる家族ゾーン、その間は家事や水廻り、ホームオフィスからなる作業ゾーンとする。中央にファミリークロゼットを置くことで、建物全体を緩やかに分節すると同時に回遊性を生み出す。部屋の性質に合わせて天井高さや床高さに変化をつけ、移動する中で心理的な切り替えが行えるようにした。

落ち着いた印象の場所や天井の高い広々とした場所等を散らばめ気分や状況に合わせて多様な過ごし方を受容できる点。繋がらつとも切り替えができる点。家事が効率的に行える点を考慮し、仕事と生活が両立できる家を目指した。

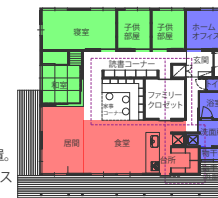
## ■平面計画

### ■プライベートゾーン

各個室を北側に配置。和室は居間と隣接させ普段は一体で使用できる。

### ■家族ゾーン

家族が集まる場所を南側に配置。床レベルを揃えたテックススペースを設け外への拡がりをつくる。



### ■作業ゾーン

水廻りを台所、クロゼット付近に配置。ホームオフィスは玄関同様土間仕上げとし他の部屋との違いをつくる

### ■動線について

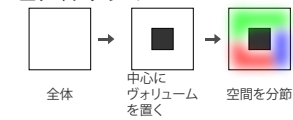
回遊動線とすることで各空間がアクセスしやすくなり家事を効率的に行える。

## ■計画概要

敷地面積：396.00㎡ (119.79坪)  
1階床面積：130.84㎡ (39.57坪)  
建築面積：151.85㎡ (建ぺい率 38.35%)  
延床面積：130.84㎡ (容積率 33.04%)

構造・規模：木造・平屋  
家族構成：夫、妻、長女、長男

## ■ダイアグラム



## ■構造計画

平面に合わせて中心をずらした屋根形状とする

